

新潟だからこそできる学生主体の臨床実習

2021年1月18日から2月12日までの約1ヶ月間、新潟県立中央病院の総合内科で臨床実習をさせていただきました。2020年は新型コロナの流行があり学内での実習が思うようにできず、臨床知識や実技に不安を抱えたままでの学外実習となりました。そんな私でしたが、新潟県立中央病院では初診患者の問診、診察、検査のオーダーに至るまで、幅広い臨床業務を学生が主体となって行わせて頂くことで、実臨床の難しさや楽しさを存分に経験することができました。先生方も非常に親身に私の疑問や要望に応じてくださり、総合内科での実習中にも、放射線科の先生による画像読影の特訓、研修医との救急外来での初期対応など、診療科の枠を超えて多くのことを経験することができました。患者さんも学生の診療に協力的な方ばかりで、温かい先生方や地域の方々に恵まれた中で実習させて頂けることはとても幸せなことだと実感しています。こうした周りの支えのおかげで自分が成長していけるのだという感謝の気持ちを忘れずに、これからも精進していきたいと思えます。